

(2) 文化財保護指導講習会

① 趣 旨

文化財に関する知識の普及と愛護精神の高揚を図るため、文化財の保護について指導的立場にある関係者に対し、文化財に関する専門的事項について講習を行い、市町村における文化財保護行政の進展に役立てる。

② 期日及び場所

平成10年7月30日(木)～31日(金)

桑折町中央公民館

③ 内 容

ア 講義内容および講師

①【福島の仏像～その形とすがた】

福島県立博物館学芸課長 若林 繁

②【中世の城郭とその調査】

国立歴史民俗博物館考古研究部助手 千田 嘉博

イ 現地研修

① 史跡コース

② 文化財コース

(3) 文化行政担当者会議

① 趣 旨

県内市町村の文化行政担当者を対象として、職務遂行上必要な事項に関する講習会を実施し、文化財保護等に関する知識を高め、もって文化行政の円滑な推進を図る。

② 期日及び場所

ア 平成10年6月1日(月)～2日(火)

イ 郡山市「ホテルラフィエ郡山」

③ 内 容

ア 文化財の保存と活用について

イ 埋蔵文化財関係事務の解説と手続きについて

ウ 文化財保存事業補助制度について

エ 福島県文化振興基金について

オ 文化財登録制度について(文化財保護法の改正)

2 文化財保存調査の推進

(1) 特別天然記念物カモシカ調査

特別天然記念物カモシカの安定的維持、繁殖のため、その保護地域内において、生息状況、生息環境状況等を調査した。

調査地域

通常調査 朝日・飯豊山系保護地域(福島市、猪苗代町、北塩原村、喜多方市、熱塩加納村、山都町、西会津町)

特別調査 越後・日光・三国山系保護地域(只見町、檜枝岐村)

(2) 文化財指定調査

歴史上、芸術上又は学術上価値の高い文化財の中から重要なものを選定し、指定のための調査を行った。

なお、県文化財保護審議会の答申に基づき、平成11年3月31日付けをもって、次の文化財を県指定重要文化財等として指定した。

1 平成10年度 福島県指定文化財の指定

種 別	名 称	員 数	所 在 の 場 所	所 有 者	所 有 者 の 住 所		
重 要 美 術 工 芸 財	建 造 物	茶室麟閣	1 棟	会津若松市追手町1番1号 (若松城本丸跡内)	森川容佑	会津若松市馬場町2番1号	
	彫 刻	木造聖徳太子立像	1 軀	耶麻郡塩川町大字金橋字金川 2090番地	宗教法人 金川寺	耶麻郡塩川町大字金橋字金川2090番地	
		工芸品	銅製鱧口	1 口	南会津郡只見町大字只見字雨堤 1039番地	只見町	南会津郡只見町大字只見字雨堤1039番地
		古文書	陽林寺文書 附陽林寺開祖盛南 舜輿大和尚行状	3 通 1 巻	福島市小田字位作山13番地	宗教法人 陽林寺	福島市小田字位作山13番地
			考 古 資 料	灰釉印花文瓶子	1 口	白河市中田7番地の1 白河歴史民俗資料館	白河市
重要無形民俗 文 化 財	檜枝岐歌舞伎		南会津郡檜枝岐村字居平663番地	千葉之家 花駒座	南会津郡檜枝岐村字下ノ原887番地		
天 然 記 念 物	伊佐須美神社のフジ		大沼郡会津高田町字宮林甲4377番地の1	宗教法人 伊佐須美神社	大沼郡会津高田町字宮林甲4377番地の1		